2025 年 10 月 1 日

各 位

会 社 名　株 式 会 社 ステムリム
代表者名　代表取締役社長 CEO 岡島 正恒
（コード番号：4599 東証グロース）
問合せ先　経 営 管 理 部 植松 周平
（電話番号：072-648-7152）

再生誘導医薬®レダセムチド（HMGB1 断片ペプチド）の乾癬を適応症とした特許登録（米国）のお知らせ

当社から塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長CEO：手代木 功）へ導出済みの再生誘導医薬®開発品レダセムチド（HMGB1[1)]より創製したペプチド医薬、開発コード：S-005151）を利用した乾癬に対する新規治療に係る用途特許について、下記のとおり米国において特許が登録されることとなりましたので、お知らせいたします。

発明の名称	：	乾癬の治療薬
出願地域	：	米国
出願番号	：	17/817,084号
登録（公告）番号	：	未定
出願人	：	株式会社ステムリム、国立大学法人大阪大学

本特許は、現在開発が進んでいるレダセムチドの適応範囲の拡大を目的とするものであります。本特許の成立により、米国地域において、乾癬に対するレダセムチドを用いた治療薬開発の可能性を担保することができるものと考えます。

乾癬は慢性的な皮膚の炎症性疾患のひとつで、免疫系の異常によって皮膚細胞が過剰に増殖し、赤く盛り上がった発疹や銀白色の鱗屑が現れるといった症状がみられます。乾癬の原因は完全には解明されていませんが、自己免疫の異常と考えられています。遺伝的要因に加えて、ストレス、肥満、喫煙、薬剤、感染症などの環境要因が影響すると考えられています。米国における乾癬治療薬の市場規模は67億ドル（2024年）と言われており、今後も高い成長率が見込まれている状況を背景に、各製薬企業において様々なアプローチを通じた治療薬の開発が積極的に進められています。

なお、本件による2026年7月期通期業績への影響はありませんが、開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上

1) HMGB1（High Mobility Group Box 1）：体内の間葉系幹細胞を患部に誘導する細胞の核内タンパク質の1つ

※「再生誘導」、「再生誘導医薬」、「再生誘導医学」、「再生誘導医療」はステムリムの登録商標です。